

令和 8(2026)年度 サッカーを通した国際交流事業 実施要綱

1. 事業の趣旨・背景

本事業は、サッカーを通した国際交流を図るため、2017 年よりベトナムのサッカークラブに所属する児童等を士別市に招へいし、「アジア交流少年サッカー士別大会」の開催や地元小学校への訪問など、継続的な交流を積み重ねてきました（2017 年度～2019 年度までは「地域づくり総合交付金」を活用）。これまでの実績を礎とし、さらなる相互理解と友好親善を深めることを目的とします。

2. 実施主体

サッカーを通した国際交流事業実行委員会

（構成：士別商工会議所、朝日商工会、士別観光協会、士別青年会議所、士別市スポーツ協会、士別ロータリークラブ、士別ライオンズクラブ、サフォークランド士別サッカークラブ、士別市）

3. 事業内容の見直しと今後の方向性

これまではサッカー大会を軸とした交流を展開してきましたが、市内の児童数減少等により、単一競技での大会維持が困難な状況にあります。

これを受け、本実行委員会では令和 7(2025)年度に、「サッカーという枠組みを超えた、幅広い子ども同士の交流」へと軸足を移す方針を確認しました。

令和 8(2026)年度からは、これまでに培ってきた友好関係を維持・発展させるとともに、次代を担う市内児童の国際感覚を養い、多文化理解を深める機会を創出します。より多くの児童・生徒が異文化に触れられるよう、従来の小学校（士別小学校）との交流に加え、児童館（あけぼの子どもセンター）を活用した交流プログラムを実施するなど、より開かれた形での事業展開を目指します。

なお、サッカーを通した交流については、サフォークランド士別サッカークラブとの活動を継続し、スポーツを通した絆づくりも並行して進めていきます。

4. 交流内容・日程等（予定）

期間：令和 8 年 7 月 7 日（火）～7 月 10 日（金） 3 泊 4 日

宿泊場所：朝日山村研修施設

- ・ 7 月 7 日（火）：士別市到着
- ・ 7 月 8 日（水）：士別サッカークラブとの交流・合同練習
- ・ 7 月 9 日（木）：士別小学校との交流、あけぼの子どもセンターとの交流、サッカー練習
- ・ 7 月 10 日（金）：士別市出発（鎌倉市へ移動）

5. 招へい人数（ベトナム側）

計 16 名（子ども 12 名、引率者 4 名）

【子どもの年齢内訳】

7 歳：1 名／8 歳：1 名／9 歳：1 名／10 歳：2 名／11 歳：1 名／12 歳：4 名／13 歳：2 名